

新年に向けて

J A しずない女性部 部長 木田 正子



新年明けましておめでとうございます。
います。

組合員、各関係機関の皆様におかれましては、新たな年をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年にも全国的には、自然災害が多発し、多くの人命、田畑が失われた一年でした。

幸い当地域では、大きな災害はなかったものの米価の下落や農業資材全般にわたるコストの拡大とTPP参加交渉の行方など考えたらきりがありますが、女性部としては、今を明るく活動に取り組んでいきます。

しずない農業まつりでは、部員も早朝より、はりきって調理・販売をしましたが、そば・かぼちゃ

しるこ共に「おいしかったよ」と声をかけられ、お客様に喜ばれていることを改めて実感しました。

また、料理教室では、静内の特産品であるミニトマトを使用して、キーマカレーやゼリーなど4品の料理を完成させました。

普段はそのまま食べているミニトマトに火を通し、様々な料理にアレンジできることを知り、献立の幅も広がり、また、部員同士にとっても良い交流の場となりました。

今後も部員一同、家族や地域の食の安全・安心を考えながら、農業に従事し、女性部活動の活性化を更に図っていきけるよう努めて参ります。

本年も組合員、各関係機関の皆様や部員にご協力、ご支援をお願いし、実り多き一年となることをご祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

J A しずない青年部 部長 不動 達也



新年明けましておめでとうございます。
います。

組合員、各関係機関の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年の青年部活動は、しずない農業まつりへの出店、ハロウインの開催、小学校への食育出前授業などの活動に取り組みました。

ハロウインは、昨年で7回目を迎え、沢山の子どもたちと保護者の方にご来場頂き、盛況のうちに終了することができました。年々来場者が増えており、改めてこのハロウインが、地域に浸透しつつあることを肌で感じる事ができました。

子どもたちにもっと農業を身近に感じ、楽しんでもらえるようなイベントにしていきたいと考えて

います。

また、昨年で2回目を迎えた食育出前授業は、一昨年の桜丘小学校、山手小学校に加え、新たに高静小学校にも協力を頂き、実施することとなりました。

静内地区の特産品であるミニトマトを教材として使用するこの授業では、青年部員自身も慣れない部分がありましたが、子どもたちは真剣そのもので、襟を正される気持ちでした。

そのような授業の中で、子どもたちは、定植から収穫までの間に育てる楽しさや難しさを感じてくれたことと思います。

この授業は、子どもたちが農業に触れる貴重な体験の場となっておりますので、農業のファンをもっと増やしていけるよう今後も青年部一同で、盛り上げていきたいと思っております。

本年も組合員の皆様をはじめ、各関係機関の皆様にとりまして、良い一年となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。

